

令和5年度

# 事業報告書

社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会

# 令和5年度事業報告書目次

1. 令和5年度の事業概要と重点的取り組み	2 ページ
2. 理事会、評議員会、監事会	4 ページ
3. 職員体制	5 ページ
4. 広報及び啓発活動	6 ページ
5. 各拠点区分の事業	
1-1 法人運営事業	7 ページ
1-2 福祉のまちづくり事業	9 ページ
1-3 共同募金配分金事業	19 ページ
1-4 資金貸付事業	29 ページ
1-5 介護保険事業	30 ページ
1-6 障害福祉サービス事業	36 ページ
1-7 受託事業	37 ページ
1-8 建物管理運営	49 ページ
2-1 居宅介護支援事業	52 ページ
6. その他の推進事業	53 ページ

## 1. 令和5年度の事業概要と重点的取り組み

### (1) 事業概要

令和5年度は、豊橋市地域福祉活動計画（第2期）並びにボランティア活動推進計画（第4版）の3年目として、引き続き豊橋市地域福祉活動計画の基本理念「全ての人に関心を持って、お互いに支え合い、いきいきと暮らせる地域社会の実現」のもと、3つの基本目標「支え合いの社会づくりに向けた市民意識の醸成と担い手づくり」「安全・安心に暮らせる地域づくり」「分野を超えて包括的に地域を支援する仕組みづくり」を視点として各種事業に取り組みました。

重点的な取り組みとしては、上記視点を踏まえ、主な重点推進事業を中心に各事業の推進を図るとともに、令和6年度より実施予定の「重層的支援体制整備事業」を踏まえ、福祉相談サポートセンターを中心とした多職種・他機関との協働・連携、包括的な相談支援体制の整備に取り組みました。

### (2) 主な重点推進事業

#### ① 福祉各分野の横断的な広報による地域福祉啓発

横断的な広報・啓発推進のため広報調整会議及び広報調整会議ワーキンググループを設置し、市民・事業者等に向けた広報のあり方や方法について検討するとともに、広報体制の見直しや出前講座などの広報メニューの開発に取り組んだ。

##### 1) 広報調整会議・広報調整会議ワーキンググループの開催

区 分	令和5年度
広報調整会議	全6回
広報調整会議ワーキンググループ	全6回

#### ② マスコットキャラクターによるPR

ボランティアセンター公式マスコットキャラクター「あいコアちゃん」着ぐるみを作成し、いきいきフェスタ等イベントで着用してPRを行った他、グッズを会議やイベント時に配布し、ボランティア活動啓発に取り組んだ。

#### ③ デジタルコンテンツの活用による学習機会の充実

配布した福祉教室事前学習用DVDにより、学校における福祉学習が円滑に実施できるように支援したほか、デジタルコンテンツの活用や体験学習用の動画活用について継続して検討した。

#### ④ マッチングアプリ等を活用したボランティアへの参加促進

主だったSNSなどの課題や留意点について洗い出し、活用媒体について検討した。

⑤ 男性シニア層の地域活動参加支援

地域活動に不慣れな男性の参加促進を目的に、男性シニア層を対象として料理講習会等を中心とした仲間づくり講座を実施した。

⑥ 情報通信技術(ICT)等を活用した見守りに関する情報収集と検討

認知症が原因で行方不明となる高齢者の見守りや早期発見を目的に、情報通信技術を活用しモデル的な実施を試みたが、明確な効果を確認できず、再度情報収集と検討を行った。

⑦ 災害ボランティアセンターと福祉施設との連携強化

豊橋市と共催で実施する災害ボランティアコーディネーター養成講座へ、豊橋市と災害時における要配慮者の受入協定を締結している福祉施設（法人）や連合愛知豊橋地域協議会組合員の参加を促し、災害ボランティアセンターの役割周知や理解促進について情報提供を行った。

⑧ 福祉避難所機能の強化

豊橋市と連携し地震等の災害発生を想定した福祉避難所開設に関する訓練を実施した。

⑨ 災害時の対応等に関わる福祉事業者への情報提供、連携強化

豊橋市介護保険関係事業者等連絡会の研修やケアマネジャーの茶話会等を通じて、地震災害や感染症対応に資する情報提供を行った。

⑩ 大学との協働による学生の福祉活動への参加促進

豊橋創造大学カリキュラムに参加し、学生に対する福祉活動の啓発を行うとともに、とよはしボランティアネットワークが実施するイベントへの参加促進について取り組んだ。

⑪ 市内の社会福祉法人の公益的な取り組みに関する調査・情報収集・意見交換

市内社会福祉法人の今年度の公益的取組実施状況等について情報収集を行った。

⑫ 住民による新たな地域活動への財源支援の検討

地域福祉活動に対する効果的な財源支援について検討し、福祉活動推進助成金地域活動支援事業を実施した。

## 2. 理事会、評議員会、監事会

### (1) 理事会

- ① 第202回理事会 令和5年6月8日(木) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1) 令和4年度事業報告について  
2) 令和4年度歳入歳出決算について  
3) 令和5年度補正予算[第1回]について  
4) 任期満了に伴う役員(理事・監事)候補者の推薦について  
5) 評議員会の招集について  
6) 規程の改正について  
7) 評議員候補者の推薦について  
8) 評議員選任・解任委員会の選任について
  
- ② 第203回理事会 令和5年6月26日(月) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1) 会長・副会長の選定について  
2) 常務理事の選定について
  
- ③ 第204回理事会 令和6年1月16日(火) 決議の省略  
議事 1) 役員(理事・監事)候補者の推薦について  
2) 評議員会の招集について  
3) 評議員候補者の推薦について
  
- ④ 第205回理事会 令和6年1月24日(水) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1) 副会長の選定について  
2) 評議員選任・解任委員の選任について  
3) 規則の改正について
  
- ⑤ 第206回理事会 令和6年3月22日(金) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1) 令和5年度補正予算[第2回]について  
2) 規程の改正について  
3) 令和6年度事業計画について  
4) 令和6年度歳入歳出予算について

### (2) 評議員会

- ① 第175回評議員会 令和5年6月26日(月) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1) 令和4年度事業報告について  
2) 令和4年度歳入歳出決算について  
3) 令和5年度補正予算[第1回]について  
4) 任期満了に伴う役員(理事・監事)候補者の選任について
  
- ② 第176回評議員会 令和6年1月23日(火) 決議の省略  
議事 1) 役員(理事・監事)の選任について

- ③ 第177回評議員会 令和6年3月26日（火）総合福祉センターあいトピア  
 議事 1) 令和5年度補正予算〔第2回〕について  
 2) 令和6年度事業計画について  
 3) 令和6年度歳入歳出予算について

**(3) 監事会**

- ① 令和5年6月2日（金） 総合福祉センターあいトピア  
 議事 1) 令和4年度事業報告について  
 2) 令和4年度歳入歳出決算について

**(4) 評議員選任・解任委員会**

- ① 令和5年6月8日（木） 総合福祉センターあいトピア  
  
 ② 令和6年1月16日（火） 総合福祉センターあいトピア

**3. 職員体制**

**(1) 職員数（令和6年4月1日現在）**

区 分	常勤職員	パート職員等	合 計
法人運営（管理職）	4名	0名	4名
総務係	7名	1名	8名
地域福祉推進係	7名	0名	7名
福祉相談サポートセンター	8名	1名	9名
成年後見支援センター	4名	1名	5名
地域包括支援センター	21名	5名	26名
ファミリーサポートセンター	3名	9名	12名
介護事業第一・二・三係	48名	48名	96名
デイサービス係	5名	12名	17名
建物管理係	6名	8名	14名
合 計	113名	85名	198名

## 4. 広報及び啓発活動

### (1) 広報・啓発事業の実施

① 「とよはし社協だより」(本会広報紙、A4版8ページ)の発行

1) 発行回数 年3回(6月、8月、3月)

2) 発行部数 120,000部(全世帯配布)

② 「社協のあらまし(事業概要)」(2色刷、14ページ)の発行

1) 発行部数 1,400部(総合福祉センターあいトピア窓口や各種会議・講座等で配布)

③ ホームページの運営

本会事業紹介や情報公開を目的としたホームページを運用した。

区 分	令和5年度	令和4年度 (10/1~3/31)	比 較
年間アクセス件数	14,811件	6,603件	8,208件
月平均件数	1,234件	1,101件	133件
累 計	21,414件	6,603件	14,811件

※令和4年10月よりホームページをリニューアルし、カウンター数(累計)をリセット

## 5. 各拠点区分の事業

### 1-1 法人運営事業

#### (1) 法人運営事業【1.1.1】

① 地域福祉コーディネーターの配置（2名）

② 福祉カルテの登録

援助を必要とする世帯（個人）の同意を得た上で「福祉カルテ」を作成し、登録することにより、迅速で適正な福祉サービスを提供する基盤づくりに努めた。

分 類	新規登録件数	登録者数（令和6年3月末現在）
ひとり暮らし高齢者	196名	2,964名
高齢者世帯	21名	231名
障害者世帯	6名	107名
認知症高齢者	3名	22名
ねたきり高齢者	1名	3名
合 計	227名	3,327名

③ 総合福祉相談の実施

相 談 内 容	件 数 内 訳			計
	訪問	来所	電話	
福祉サービス利用、介護等	940件	288件	177件	1,405件
生活相談	0件	1,885件	1,168件	3,053件
法律相談	0件	106件	0件	106件
合 計	940件	2,279件	1,345件	4,564件

④ 他機関との連携

連 絡 先	件 数
地域包括支援センター	7件
民生委員・児童委員	0件
豊橋市長寿介護課	19件
豊橋市生活福祉課	22件
豊橋市保健所	15件
県・市町村社会福祉協議会	9件
医療機関	174件
介護保険サービス事業所	279件
介護保険以外の福祉施設	43件
障害者支援センター	36件
その他の相談機関等	424件
合 計	1,028件

⑤ 学生服リユース事業

1) 対象者数（児童扶養手当受給世帯他）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
男子人数	25名	38名	△13名
女子人数	24名	25名	△1名
合 計	49名	63名	△14名

2) 引き渡し状況（点数）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
学生服	177点	213点	△36点
体操服・その他	51点	100点	△49点
合 計	228点	313点	△85点

⑥ 本会社会福祉事業等への寄付、寄贈

社会福祉協議会寄付金 令和5年度寄付金総額 21,369,915 円

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
つり銭募金	22件 167,107円	19件 148,933円	3件 18,174円
ボランティア基金	2件 131,450円	2件 12,100円	0件 119,350円
福祉教育振興基金	13件 20,600,006円	16件 2,240,375円	△3件 18,359,631円
物品寄付	2件 471,352円	2件 16,829円	0件 454,523円

(2) 福祉教育振興基金積立事業【1.1.4】

児童養護施設等や里親の元で生活する児童が進学や就職するための経費の一部を助成し、児童の自立に向けての環境づくりを支援した。

(平成14年度故眞木きく氏からの遺贈及び平成29年度豊橋市からの寄付金に基づく事業)

① 助成対象

- 1) 豊橋若草育成園、豊橋ゆたか学園、豊橋平安寮、岩崎学園、里親
- 2) 高等学校、大学等への進学に伴う修学資金、就学支援金、就職支度金

② 助成金額単価

進 学 先	助成金額	
	修学資金	就学支援金、就職支度金
公立高校	月10,000円	100,000円
私立高校	月15,000円	100,000円
特別支援学校	月 5,000円	100,000円
国公立大学	月10,000円	400,000円以内
私立大学		600,000円以内
就 職	—	50,000円

### ③ 助成実績

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
修学資金 (高等学校等)	35件・3,600,000円 公立 11件 私立 7件 特別支援学校 17件	31件・3,080,000円 公立 17件 私立 3件 特別支援学校 11件	4件・520,000円 △6件 4件 6件
修学資金 (大学等)	1件・120,000円 私立 1件	0件	1件・120,000円 1件
就学支援金 (高等学校等)	18件・1,800,000円 公立 7件 私立 4件 特別支援学校 7件	12件・1,200,000円 公立 6件 私立 2件 特別支援学校 4件	6件・600,000円 1件 2件 3件
就学支援金 (大学等)	1件・600,000円 私立 1件	0件	1件・600,000円 1件
就職支度金	3件・150,000円	5件・250,000円	△2件・△100,000円
合 計	58件・6,270,000円	48件・4,530,000円	10件・1,740,000円

## 1-2 福祉のまちづくり事業

### (1) 市民福祉の日記念事業【1.2.2】

#### ① 豊橋市社会福祉大会（豊橋市と共催）

社会福祉の第一線で活躍する関係者が一堂に会し、社会福祉事業功労者を顕彰した。

- 1) 豊橋市社会福祉活動顕彰（銀有功章…2，銅有功章…4，実行章…6）
- 2) 豊橋市社会福祉協議会会長表彰（13名）
- 3) 豊橋市長感謝（5名）
- 4) 豊橋市社会福祉協議会会長感謝（147名）
- 5) 中央共同募金会会長感謝（1個人・1団体）
- 6) 「福祉についての書道・ポスター作品コンクール」入賞者表彰（67名）

#### ② いきいきフェスタ 2023

市民の社会福祉への理解を深めることを目的に「命の尊さ・共に生きる」をテーマとし「市民福祉の日（8月22日）」の行事として実施した。

- 1) 期 日 令和5年8月20日（日）
- 2) 会 場 ライフポートとよはし
- 3) 参加者 約6,000名
- 4) 記念講演 講 師 奥山 佳恵 氏（女優・タレント）  
テーマ 「生きているだけで100点満点！」

(2) ボランティア養成講座事業【1.2.4】

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
手話体験講習会	年4回 受講者93名	年4回 受講者68名	0回 25名
要約筆記入門講座	全1回 受講者4名 修了者4名	全1回 受講者9名 修了者9名	0回 △5名 △5名
福祉レクリエーション ボランティアセミナー	全6回 受講者5名 修了者5名	全6回 受講者2名 修了者1名	0回 3名 4名
視覚障害者カイドヘルプ ボランティア講習会	全2回 受講者5名 修了者5名	全2回 受講者6名 修了者6名	0回 △1名 △1名
視覚障害者カイドヘルプ かるがも フォローアップ講座	年1回 受講者20名	年1回 受講者13名	0回 7名
肢体不自由者ガイドヘルプ ボランティア講習会	全2回 受講者9名 修了者6名	全2回 受講者4名 修了者4名	0回 5名 2名
肢体不自由者ガイドヘルプ 渋茶倶楽部 フォローアップ講座	年1回 受講者19名	年1回 受講者15名	0回 4名
知的障害者サポート ボランティア講習会	年1回 受講者5名 修了者5名	年1回 受講者8名 修了者8名	0回 △3名 △3名
ボランティアはじめの一步 セミナー	年1回 受講者19名	年1回 受講者8名	0回 11名
ボランティアグループ 運営研修会	年1回 受講者46名	年1回 受講者43名	0回 3名
地域で活躍!! レクリエーションリーダー 講座 (年2回)	各全6回 受講者6名 修了者5名	各全6回 受講者8名 修了者8名	0回 △2名 △3名
傾聴ボランティア研修会	全2回 受講者22名 修了者18名	全2回 受講者26名 修了者21名	0回 △4名 △3名
おもちゃ図書館講習会	全1回 受講者17名	全1回 受講者7名	0回 10名
合 計	13講座 受講者270名	13講座 受講者217名	0講座 53名

### (3) 福祉教育推進事業【1.2.5】

#### ① 青少年等ボランティア福祉体験学習事業

社会福祉協力校、終了校の中・高校生が社会福祉施設活動や福祉行事に参加するボランティア体験学習を実施した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
高校生ワークキャンプ 事前研修 実習	2校・4名 2校・4名	0校・0名 0校・0名	2校・4名 2校・4名
中学生体験学習 事前研修 実習	3校・21名 4校・23名	0校・0名 0校・0名	3校・21名 4校・23名
いきいきフェスタ 事前研修 実習	8校・71名 8校・76名	0校・0名 0校・0名	8校・71名 8校・76名

#### ② 小学生のためのボランティア体験学習事業

小学生の福祉の心の育成を目的に、地域で関わることができるボランティア体験プログラム（介護予防サロンでのボランティア体験）を実施した。

##### 1) 対 象

介護予防サロンを実施している校区の小学校に通う児童（原則4～6年生）

##### 2) 受入期間

夏休み期間中（8月）のサロン開催日（2日間）より選択（複数日選択可）

##### 3) 実施状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
受入サロン数	26ヶ所	15ヶ所	11ヶ所
延べ参加者数	74名	44名	30名

### (4) 地域福祉活動推進事業【1.2.6】

住民参加、相互扶助に基づく見守り・たすけあいの体制構築のため、地域の福祉ニーズの把握に努めるとともに、地域住民の福祉意識の高揚を図るために民生委員、自治会と協力し、各種啓発活動を展開した。

#### ① 見守りボランティア事業の推進

在宅のひとり暮らし高齢者等の見守りのため、民生委員の協力により見守り登録を推進し、2月に強化月間を展開した。

区 分		令和5年度	令和4年度	比 較
ひとり暮らし	対象世帯数	2,964世帯	3,169世帯	△205世帯
	見守り世帯数	1,586世帯	1,675世帯	△89世帯
高齢者世帯	対象世帯数	235世帯	248世帯	△13世帯
	見守り世帯数	89世帯	102世帯	△13世帯
障害者世帯	対象世帯数	40世帯	35世帯	5世帯
	見守り世帯数	21世帯	19世帯	2世帯
合 計	対象世帯数	3,239世帯	3,452世帯	△213世帯
	見守り世帯数	1,696世帯	1,796世帯	△100世帯

※ひとり暮らしとは、近隣（概ね500m以内）に親族がいない状態

※高齢者世帯とは、全員が75歳以上で近隣（概ね500m以内）に親族がいない状態

※障害者世帯とは、ひとり暮らし又は同居者の心身状況に不安があり、近隣（概ね500m以内）に親族がいない状態

## ② 見守りボランティア啓発リーフレットの作成、配布

市内の全世帯に見守りボランティア啓発リーフレットを回覧し、ひとり暮らし高齢者等の見守り・たすけあい活動の基盤となる見守りボランティアの育成に努めた。

## ③ 冊子サンサンネットの作成・配布

ひとり暮らし高齢者等見守り対象世帯および見守りボランティアに対して、民生委員の協力により情報誌「サンサンネット」を配布した。

1) 発行部数 7,000部

## ④ 災害時安否確認等の啓発

見守りボランティアに対し、災害時における見守り対象者の安否確認と避難支援への協力を啓発するチラシを配布した。

## (5) 介護予防事業推進事業【1.2.7】

高齢者の健やかな生活を支えるために、地域住民や老人クラブ、ボランティアの参加、協力を得て、インフォーマルな介護予防サービスとして、次の事業を実施した。

### ① レクリエーションを使った介護予防事業「笑って元気！」

住民参加（ボランティア）による介護予防の取り組みとして、民生委員や自治会、老人クラブの協力を得てスクリーニングを実施し、介護予防が必要と判断された高齢者を対象に、筋力の維持・改善、仲間づくりや外出による社会参加促進を目的として開催した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
スクリーニング	5ヶ所 延べ51名	5ヶ所 延べ46名	0ヶ所 5名
笑って元気！（全10回）	1ヶ所 6名	1ヶ所 7名	0ヶ所 △1名

② 介護予防サロンの実施

笑って元気！の修了者を中心に、高齢者の自主運営による介護予防を目的としたサロンを開催し、筋力維持・改善目的の体操とレクリエーション等による認知症予防、仲間づくりや外出による社会参加促進に取り組んだ。（実績は参加者数）

会 場	令和5年度	令和4年度	比 較
つつじが丘地域福祉センター	21名	20名	1名
八町地域福祉センター	13名	25名	△12名
総合福祉センターあいトピア	21名	19名	2名
大清水地域福祉センター	14名	16名	△2名
牟呂地域福祉センター	21名	27名	△6名
下地校区市民館	11名	11名	0名
松葉校区市民館	15名	14名	1名
新川校区市民館	25名	24名	1名
豊校区市民館	9名	6名	3名
多米校区市民館	22名	25名	△3名
芦原校区市民館	9名	20名	△11名
福岡校区市民館	22名	17名	5名
賀茂校区市民館	13名	16名	△3名
花田校区市民館	17名	16名	1名
東田校区市民館	10名	15名	△5名
向山校区市民館	11名	11名	0名
大岩老人福祉センター	13名	13名	0名
栄校区市民館	15名	13名	2名
幸校区市民館	21名	21名	0名
牛川校区市民館	21名	21名	0名
飯村校区市民館	15名	16名	△1名
高師校区市民館	14名	20名	△6名
鷹丘校区市民館	23名	22名	1名
岩田校区市民館	10名	8名	2名
二川南校区市民館	6名	9名	△3名
吉田方校区市民館	26名	22名	4名
玉川校区市民館	13名	13名	0名
富士見校区市民館	9名	9名	0名
大崎校区市民館	15名	15名	0名
植田校区市民館	21名	20名	1名
野依校区市民館	8名	10名	△2名

天伯校区市民館	19名	16名	3名
前芝校区市民館	14名	14名	0名
津田校区市民館	18名	17名	1名
大村校区市民館	10名	9名	1名
下条校区市民館	7名	12名	△5名
東脇公民館	15名	22名	△7名
松山校区市民館	24名	24名	0名
谷川校区市民館	8名	8名	0名
東細谷老人憩の家	20名	17名	3名
西郷校区市民館	9名		9名
合 計	全41ヶ所 628名	全40ヶ所 653名	1ヶ所 △25名

(6) 福祉のまちづくり事業【1.2.8】

① 豊橋市社会福祉協力校の委嘱と活動費の助成（6校）

- 1) 小学校（3校）… 松葉小学校、大崎小学校、富士見小学校
- 2) 中学校（3校）… 中部中学校、章南中学校、南陽中学校

② 豊橋市福祉教育研究校の委嘱と活動費の助成（4校）

- 1) 小学校（2校）… 植田小学校、二川小学校
- 2) 中学校（2校）… 東陽中学校、高師台中学校

③ 社会福祉協力校（研究校）連絡会の開催

社会福祉協力校（研究校）と福祉教育に関する意見交換を行った。（年開催数）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
実施状況	2回	2回	0回

④ 児童生徒の福祉実践教室等の教育活動への企画協力（講師派遣）

社会福祉協力校（研究校）を中心に、開催を希望する学校において、手話や点字、視覚障害者ガイドヘルプ等の体験学習や障害についての理解を深める講演会、施設体験学習を実施すると共に、認知症を主とした高齢者理解のプログラムを提供した。

1) 福祉実践教室等の共催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
福祉実践教室	7校	10校	△3校
認知症サポーター講座	4校	2校	2校

2) 福祉学習への協力

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
相談件数（学校等）	42件	35件	7件
対象児童、生徒人員	3,648名	3,425名	223名
講師人数	269名	286名	△17名
受入協力施設	86施設	中止	86施設

⑤ 福祉活動等助成事業

社会福祉協力校（研究校）事業の委嘱を終了した学校をフォローするため、独自に取り組んだ福祉教育活動に対して助成を行った。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
助成実績	14校 249,168円	10校 182,758円	4校 66,410円

⑥ 福祉教育啓発ポスター「きつず・ぼらんていあ」の配布

福祉についての理解を深めるための啓発ポスターを作成し、市内の小中高等学校に配布した。（年2回、90校、1,247クラス）

⑦ 楽しく仲間づくり「縁ジョイ講座」の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
開催回数	全5回 受講者12名 修了者11名	全5回 受講者14名 修了者10名	0回 △2名 1名

⑧ ひとり暮らし高齢者「ふれあい料理講習会」の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
総合福祉センター あイトピア	全1回 参加者7名	全1回 参加者6名	0回 1名
つつじが丘地域 福祉センター	全1回 参加者15名	全1回 参加者3名	0回 12名
大清水地域福祉 センター	全1回 参加者8名	全1回 参加者8名	0回 0名

⑨ 豊橋市介護者表彰

7年以上の長期にわたり、在宅でねたきり高齢者、重度障害者等を介護されている方に対してその労をねぎらい、感謝状及び記念品を贈呈した。（被表彰者…4名）

1) 表彰伝達式…令和6年2月16日（金） 総合福祉センターあイトピア

⑩ 敬老祝品の贈呈

- 1) バス・フェイスタオルセットA (99歳) … 34名
- 2) バス・フェイスタオルセットB (100歳以上) … 94名

⑪ いきいき通信の発行 (月1回)

ひとり暮らし高齢者世帯等に対し、福祉や健康に関する情報を提供した。

⑫ ダイヤモンド婚・金婚記念品の贈呈

ダイヤモンド婚(結婚60周年)と金婚(結婚50周年)を迎えたご夫婦に対し、豊橋市高齢者福祉大会において記念品の花束を贈呈した。

- 1) ダイヤモンド婚…34組、金婚…56組

⑬ 「障害児(者)とボランティアのつどい」の開催 (年1回)

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
参加者数 (障害児者、家族) (ボランティア)	116名 (62名) (54名)	— — —	116名 (62名) (54名)

※令和4年度は動画撮影のみ実施のため、参加者数等の実績は無し

⑭ 在宅障害者「なかよし料理講習会」の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
総合福祉センター あイトピア	全3回 7名	全3回 8名	0回 △1名

⑮ おもちゃ図書館の運営 (会員…18名)

- 1) なかよしライブラリー

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
年間開催数	第1、3土曜日 年間24回	第1、3土曜日 年間24回	0回
利用者 (幼児童) (保護者)	598名 (318名) (280名)	397名 (221名) (176名)	201名 (97名) (104名)
ボランティア	143名	172名	△29名

- 2) 特別開館

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
年間開催数	年間19回	年間25回	△6回
利用者	87名	112名	△25名
ボランティア	48名	110名	△62名

3) ファミリーコンサートの実施 (年1回)

令和5年4月2日(日) 13:30~15:00 63名(大人49名、子ども14名)

⑯ とよはし障害者青年学級の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
会員数 (障害者) (ボランティア)	107名 (79) (28)	91名 (68) (23)	16名 (11) (5)
実施状況	年6回 延べ585名	年6回 延べ446名	0回 139名

(7) 点訳活動推進事業【1.2.9】

① 点訳ボランティア養成講座の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
点訳ボランティア養成講座 (昼の部)	全15回 受講者5名 修了者1名	全15回 受講者1名 修了者1名	0回 4名 0名
点訳ボランティア養成講座 (夜の部)	全16回 受講者4名 修了者4名	全16回 受講者3名 修了者1名	0回 1名 3名

(8) 音訳活動推進事業【1.2.10】

① あなたの声でボランティア!音訳入門講座の開催

令和5年度	令和4年度	比 較
全10回 受講者4名 修了者3名	全10回 受講者5名 修了者5名	0回 △1名 △2名

(9) 相談事業【1.2.12】

① 心配ごと相談の実施

1) 相談日

総合福祉センターあいトピア、つつじが丘・大清水・牟呂地域福祉センター  
(各週1回)

2) 相談員 9名 [常任相談員1名、相談員(民生委員)8名]

3) 相談件数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
開設日数	196日	196日	0日
相談件数	271件	220件	51件

② 法律相談の実施

1) 相談日

つつじが丘地域福祉センター（月1回）

大清水・牟呂地域福祉センター（隔月1回）

2) 相談員 弁護士（愛知県弁護士会東三河支部へ委託）

3) 相談件数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
開設日数	22日	23日	△1日
相談件数	106件	115件	△9件

(10) 手話入門基礎講習会【1.2.13】

① 手話入門・基礎講習会の開催

令和5年度	令和4年度	比 較
全45回 受講者30名 修了者21名	全45回 受講者30名 修了者24名	0回 0名 △3名

## 1-3 共同募金配分金事業

### (1) 一般募金配分金事業【1.3.1】

#### ① ボランティア活動支援の実施

- 1) ボランティア活動推進計画(第4版・令和3年度～7年度)に基づく事業の推進  
 ボランティアによる福祉のまちづくりを総合的、効果的に進めるため、本推進計画に基づき養成や研修、登録、情報提供、広報啓発、環境整備、コーディネート等の事業に取り組んだ。
- 2) ボランティアコーディネーターの配置（常勤6名）  
 豊橋市総合福祉センターにボランティアセンターを開設し、ボランティアコーディネーターによる相談・支援体制の充実に努めた。  
 ア 開設日 火曜日～日曜日（祝日含む） 午前9時～午後9時
- 3) ボランティアセンターの運営（昭和53年2月1日設置）  
 ア ボランティアセンター運営委員会の開催（委員 16名・年3回）  
 イ ボランティアに関する相談・情報提供・調整の状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
情報の提供	12,466件	14,394件	△1,928件
福祉学習等講師派遣	42件	35件	7件
（延べ人数）	269名	286名	△17名
（対象人員）	3,468名	3,425名	43名
体験活動等受入調整	14件	0件	14件
（調整先）	93件	0件	93件
（受入人数）	283名	0名	283名
ボランティア紹介	2,683件 5,476名	2,552件 4,944名	131件 532名
（施設協力）	16件 23名	5件 13名	11件 10名
（行事協力、在宅支援）	1,692件 4,921名	1,680件 4,491名	12件 430名
（点訳活動）	321件	307件	14件
（音訳活動）	164件	150件	14件
（視覚障害者ガイド）	457件 457名	336件 336名	121件 121名
（肢体不自由者ガイド）	44件 85名	74件 104名	△30件 △19名
ボランティア活動保険 取扱い件数・加入者数	244件 2,032名	202件 1,892名	42件 140名
ボランティア行事用保険 取扱い件数・加入者数	93件 3,572名	100件 3,427名	△7件 145名
活動資材貸出 取扱い件数・点数	125件 597点	122件 665点	3件 △68点
合計件数	15,667件	17,405件	△1,738件

ウ ボランティア登録

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
グループ登録	139団体 4,752名	139団体 4,925名	0団体 △173名
個人登録	94名	73名	21名
見守りボランティア	1,696名	1,796名	△100名
ボランティア登録数合計	139団体 6,542名	139団体 6,794名	0団体 △252名

エ 活動状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
高齢者福祉	4,080件 13,571名	3,770件 13,529名	310件 42名
障害者児福祉	1,830件 13,243名	1,659件 10,523名	171件 2,720名
児童福祉	918件 4,404名	544件 4,336名	374件 68名
地域環境整備	314件 4,743名	280件 4,280名	34件 463名
その他	1,380件 5,735名	1,124件 5,651名	256件 84名
個人活動	1,160件 1,160名	967件 967名	193件 193名
合 計	9,682件 42,856名	8,344件 39,286名	1,338件 3,570名

オ ボランティアセンターポスター・パンフレットの配布

カ 活動拠点の整備によるボランティアグループ支援

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
ボランティア活動室	490件 6,621名	492件 6,426名	△2件 195名
印刷作業室、録音室、 編集室	1,487件 5,426名	1,599件 5,967名	△112件 △541名
団体用貸出書庫	23団体 貸出数42	19団体 貸出数42	4団体 貸出数0
団体用貸出ロッカー	23団体 貸出数31	17団体 貸出数32	6団体 貸出数△1
メールボックス	21団体	29団体	△8団体

- 4) 「まずは体験！入門！身近な施設でボランティア」の作成、配布、電子媒体の提供  
福祉への理解促進とボランティア活動へのきっかけ作りを目的に、市内福祉施設の受入状況をまとめ、中学校区ごとに掲載した冊子を作成、配布、電子媒体で提供した。
- 5) 福祉学習用の参考資料の作成、配布
- ア 福祉実践教室テキスト「福祉教室ガイド」の作成・配布
  - イ 福祉・ボランティアQ&Aガイドの配布
  - ウ 福祉学習テキスト「ほっと！すてっぷ」の配布
  - エ 福祉施設エリアガイドの配布、電子媒体の提供

6) とよはしボランティアネットワーク事業の推進

市民がさらに充実したボランティア活動に取り組めるよう、市内のボランティアの連携を推進するとよはしボランティアネットワークの事務局として積極的にサポートを行った。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
構成メンバー	102団体 個人24名	104団体 個人26名	△2団体 △2名
連絡会の実施	年11回	年12回	△1回
連絡会メンバー	10団体 15名	12団体 17名	△2団体 △2名
年次集会	年1回 参加者50名	年1回 参加者54名	0回 △4名
交流会	年1回 27名	年1回 38名	0回 △11名
グループ運営研修会 (再掲)	年1回 46名	年1回 43名	0回 3名
ガイドブック作成	掲載104団体	掲載102団体	2団体
通信の作成・配布	月1回	月1回	0回

7) ボランティア活動への助成

ボランティアセンター登録または「とよはしボランティアネットワーク」に参加している団体を対象に、各団体の事業に必要な経費の一部を助成した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
助成件数	3件	2件	1件
助成額	87,827円	150,000円	△62,173円

8) ボランティアグループの活動支援

下記のボランティアグループの事務局として運営にあたり、利用者とボランティアとのコーディネート業務を行い、その活動を積極的に支援した。

ア 視覚障害者ガイドヘルプ「かるがも」(会員…39名)

「視覚障害者ガイドヘルプボランティア講習会」の修了者を中心にボランティアグループを結成し、視覚障害者ガイドヘルプサービスを実施した。

(ア) ガイドヘルプの実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
通 院	10件 10名	3件 3名	7件 7名
研修会等行事参加	5件 5名	10件 10名	△5件 △5名
散歩	83件 83名	88件 88名	△5件 △5名
Q O L の 向 上	312件 312名	232件 232名	80件 80名
その他	47件 47名	0件 0名	47件 47名
合 計	457件 457名	333件 333名	124件 124名

※その他…福祉実践教室の講師として協力(13件、39名)

イ 肢体不自由者ガイドヘルプ「渋茶倶楽部」（会員…28名）

肢体不自由者ガイドヘルプボランティア講習会の修了者を中心としたグループにより、肢体不自由者の外出や社会参加を支援した。

(ア) ガイドヘルプの実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
研修会等行事参加	1件 8名	0件 0名	1件 8名
買 物	7件 9名	1件 2名	6件 7名
散 歩	32件 32名	70件 73名	△38件 △41名
Q O L の 向 上	2件 3名	1件 1名	1件 2名
施設内行事参加	0件 0名	0件 0名	0件 0名
その他	0件 0名	0件 0名	0件 0名
合 計	42件 52名	72件 76名	△30件 △24名

(イ) 交流事業の実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
実施回数	2回	2回	0回
利用者の参加	18名	5名	13名
ボランティア参加	33名	28名	5名

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（14件、44名）

ウ 点工房（会員…36名）

「点字広報とよはし」や「点字市議会だより」の制作を中心に、点訳活動を通して視覚障害者に対する情報保障活動を行った。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
広報とよはし	毎月1回・50部 12件	毎月1回・50部 12件	0部 0件
市議会だより	年5回・50部 5件	年5回・50部 5件	0部 0回
玉手箱	毎月102項 希望者回覧 12件	毎月101項 希望者回覧 12件	1項 0件
とよひかり	45週21項 45件	48週22項 48件	△3週△1項 △3件
個人依頼等	247件	230件	17件
合 計	321件	307件	14件

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（16件、31名）

エ 音訳グループ ぴっち（会員…33名）

「声の広報とよはし」や「声のとよはし市議会だより」の制作、福祉団体や個人からの依頼に対する音訳活動を通して、視覚障害者への情報保障活動を行った。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
広報とよはし	毎月1回 12件	毎月1回 12件	0回 0件
市議会だより	年5回 5件	年5回 5件	0回 0件
ホーム通信	毎月90分・2巻 12件	毎月90分・2巻 12件	0巻 0件
玉手箱	毎月60分・2巻 12件	毎月60分・2巻 12件	0巻 0件
障害者団体 機関紙	31件	21件	10件
個人依頼等	92件	88件	4件
合 計	164件	150件	14件

その他…福祉実践教室等の講師として協力（5件、16名）

オ 豊橋さなえ会（会員…10名）

高齢者、障害者等に対して食事サービスを中心とする援助活動を行った。

(ア) 老人誕生給食「寿弁当」の配布（延べ90食）

毎月第1火曜日、その月に誕生日を迎える高齢者等に弁当をプレゼントした。

(イ) 料理講習会の実施協力

(ウ) 各種福祉関連行事への参加、協力

カ レクリエーションリーダー連絡会（会員…117名）

「地域で活躍!!レクリエーションリーダー講座」修了者で結成し、体操やレクリエーション活動などを通して、高齢者の介護予防事業に取り組んだ。

(ア) 連絡会の実施（毎月1回第1木曜日）

(イ) 介護予防サロン運営協力（市内41ヶ所）

(ウ) スクリーニング実施協力

受付、運動機能測定、「笑って元気！」の内容説明と参加者受付を行った。

(エ) 「笑って元気！」実施協力（市内1ヶ所）

(オ) 介護予防教室等で、体操やレクリエーションの実施運営に協力した。

キ 傾聴ボランティア連絡会（会員…89名）

「傾聴ボランティア講座」修了者で結成し、高齢者施設のニーズのひとつと想定される傾聴（話し相手）に対応し、利用者のQOL向上に取り組んだ。

(ア) 活動件数433件

(イ) 連絡会、研修会の実施（年3回）

9) 社会福祉活動・ボランティア活動者の会長表彰

日頃から社会福祉活動・ボランティア活動に積極的に参加し、他の模範となるような生徒に対し、表彰盾を贈呈した。

ア 表彰対象 豊橋市内の高等学校生徒（市内10校）

イ 受賞者 4名

10) 福祉施設ボランティア受入担当者連絡会

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
参加施設数	0回・0施設	0回・0施設	0回・0施設

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設でのボランティア受入中止

11) 大学、専門学校との連携に関わる連絡会

学生のボランティア参加促進に関わる連携について、学校担当者と協議した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
参加校	年1回 1大学、2専門学校	年1回 3大学、1専門学校	0回 △2大学、1専門学校

12) 第31回東三河ボランティア集会（共催事業・令和5年度は田原市が幹事）

田原市を会場に開催された東三河ボランティア集会実行委員会に参加し、企画および当日の運営に参加した。

ア 期 日 令和6年2月4日（日） 午前10時～午後3時30分

イ 会 場 田原文化会館

ウ テーマ 「小さな芽 大きく育て ボランティア活動  
～みんなで参加 つながる絆と広がる笑顔～」

エ 参加者 434名（豊橋市からは76名）

13) LINEによる情報提供

ア 友だち登録数 1,950件

② 災害活動支援推進計画に基づく事業の推進

地震など大規模災害に対応するための「災害活動支援推進計画（第6版）」に基づき、災害ボランティアセンターを共同設置する豊橋市とも連携し、人材確保や体制整備に努めた。

1) 災害ボランティアコーディネーター連絡会

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
会員の状況	A会員 223名 B会員 152名 合 計 375名	A会員 220名 B会員 144名 合 計 364名	3名 8名 11名
連絡会の開催	1回 26名	1回 23名	0回 3名

2) 災害ボランティアコーディネーター養成講座等人材の育成

災害ボランティアセンターの主たる運営者となる災害ボランティアコーディネーターを確保する事業を実施した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
養成講座	全1回 受講者36名 連絡会参加26名	全1回 受講者31名 連絡会参加24名	0回 5名 2名
レベルアップ講座	年1回 12名	年1回 16名	0回 △4名
豊橋市総合防災訓練	0回 0名	0回 0名	0回 0名

※総合防災訓練は夜間開催の為不参加

3) 豊橋市災害ボランティアセンターの開設（豊橋市との共同設置）

令和5年6月2日（金）の台風2号に伴う大雨による水害等の被災者支援活動のため、災害ボランティアセンターを総合福祉センターあイトピアに設置し、活動した。

ア 設置期間：令和5年6月5日（月）～6月18日（日）

イ 活動実績：7件（延べ10件） 派遣ボランティア44名

4) 令和6年能登半島地震災害被災地への職員派遣

愛知県社会福祉協議会との「災害救助活動への応援に関する協定」に基づく要請により、職員2名を石川県珠洲市社会福祉協議会に派遣（6泊7日）した。

5) 愛知県社会福祉協議会・市町村社協災害対応支援部会への参加、協力

災害時活動における県内市町村社協の連携推進を目的として愛知県社会福祉協議会が設置する部会に、東三河ブロックとして協力した。

（令和5年度は豊橋市が幹事）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
災害対応支援部会	年1回	年3回	△2回
災害対応支援会議	年0回	年1回	△1回

6) 東三河ブロック社会福祉協議会・災害担当者連絡会の開催

災害時の連携体制構築のため、東三河ブロックの社会福祉協議会職員が参集し、情報交換によりそれぞれの課題を共有すると共に、今後のブロック内連携のあり方について協議した。（令和5年度は豊橋市が幹事）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
災害担当者連絡会	年1回 5市2町1村	年1回 5市2町1村	0回

③ 高齢者福祉活動への助成

1) 老人クラブ活動の育成

ア 活動費の助成

イ 高齢者囲碁・将棋大会への協力

ウ 高齢者趣味の演芸大会への協力 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止

④ 児童・母子福祉事業の実施・助成等

1) あかいはね子どもの遊び場の設置 (15ヶ所)

2) 母子・父子世帯等児童新入・進学祝品の贈呈 (計240名)

ア 小学校入学児童：母子世帯…121名、父子世帯…1名

イ 中学校入学児童：母子世帯…113名、父子世帯…4名、養育者世帯…1名

3) 豊橋母子福祉会事業への助成 (歳末たすけあい配分金)

ア クリスマス会開催費の助成

4) 豊橋保育協会への助成

5) 豊橋市幼稚園・認定こども園協会への助成

6) 民間保育所遊具等整備資金の助成 (49施設)

7) 児童福祉週間関係行事への協力

⑤ 障害者福祉事業の実施・助成等

1) 「2024年 豊橋市障害者はたちのつどい」 (式典) の共催 (年1回)

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
参加者	16名	12名	4名

2) 身体障害者リフトカーの貸出

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
貸出件数	16件	4件	12件

3) 車いすの短期 (3ヶ月以内) 貸出

ア 貸出実績 … 288件 (内訳：身体障害者…51件、高齢者…185件、その他…52件)

4) 障害者団体活動への援助、協力

ア 豊橋市手をつなぐ育成会

(ア) 事業費の助成

(イ) 中学卒業祝品の贈呈 (令和5年度実績…0名)

(ウ) クリスマス会開催費の助成 (歳末たすけあい配分金)

イ 豊橋市肢体不自由児 (者) 父母の会

(ア) 事業費の助成

(イ) クリスマス会開催費の助成 (歳末たすけあい配分金)

ウ 豊橋精神障害者地域家族会への助成

エ 豊橋身体障害者協会への助成

オ 豊橋身体障害者 (児) 福祉団体連合会への助成

- カ 豊橋市聴覚障害者協会への助成
- キ 「伸びゆく子どもたちの作品展」の助成（豊橋市特別支援教育研究協議会）
- ク 愛友会への助成

⑥ 地域福祉活動への助成等

1) 地域福祉の増進のために、諸団体の活動費並びに諸行事に対し助成を行った。

分 類	団 体 名
地域福祉活動	豊橋市民生委員児童委員協議会
	モデル民生委員児童委員協議会
	校区社会福祉協議会
	豊橋市自治連合会
	豊橋人権擁護委員協議会豊橋地区委員会
遺 族 会	豊橋市遺族連合会
更生保護事業	豊橋保護区保護司会
	豊橋市更生保護女性会

2) 校区社会福祉協議会の育成指導

住民主体による地域福祉の増進のために、市内の10小学校区に校区社会福祉協議会を設置し、地域の特性、ニーズに応じた地域福祉活動を展開した。

- ア 松葉校区社会福祉協議会      イ 新川校区社会福祉協議会
- ウ 大村校区社会福祉協議会      エ 下地校区社会福祉協議会
- オ 高師校区社会福祉協議会      カ 八町校区社会福祉協議会
- キ 吉田方校区社会福祉協議会      ク 旭校区社会福祉協議会
- ケ 幸校区社会福祉協議会      コ 芦原校区社会福祉協議会

3) 市内の子ども食堂に対する活動への助成

- ア 助成件数9件 217,564円

⑦ 民生委員・児童委員活動の推進協力

1) モデル民児協の指定（2年間）

旭地区民生委員児童委員協議会と向山地区民生委員児童委員協議会をモデル民児協に指定して、本会と協働して地域の福祉活動を積極的に展開した。

2) 子育て支援事業の実施（「子育てミーティング」等の開催）

6歳までの子どもを養育している方を対象に実施。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
箇所数・延べ人数	5ヶ所・68名	3ヶ所・54名	2ヶ所・14名

3) 活動費の助成

(2) 歳末たすけあい募金配分金事業【1.3.2】

① 義援金配分状況

歳末たすけあい義援金配分委員会において配分についての協議を行い、市内の要援護世帯等に対し、次のとおり配分を行った。

ア 歳末たすけあい義援金配分委員会（委員15名・年2回）

イ 配分実績

区	分	人	員	1人当たり額	配分額
1 次 配 分	要援護世帯（単身世帯）	96人		4,000円	384,000円
	要援護世帯（複数世帯）	473人		3,000円	1,419,000円
	交通遺児世帯	0人		10,000円	0円
	通所施設	2,671人		1,500円	4,006,500円
	東三更生保護会	更生保護施設			60,000円
	父母の会クリスマス会	豊橋市肢体不自由児(者)父母の会			40,000円
	育成会クリスマス会	豊橋市手をつなぐ育成会			40,000円
	母子福祉会クリスマス会	豊橋市母子福祉会			40,000円
	障害者はたちのつどい	障害者成人式			328,850円
	小計				
2 次 配 分	重度心身障害児	740人		5,000円	3,700,000円
	重度心身障害者	118人		5,000円	590,000円
	児童福祉施設退所予定者	11人		60,000円	660,000円
	三宝厚生館退所予定世帯	10人		10,000円	100,000円
	小計				
災害見舞金		被災世帯(11世帯)			630,000円
総計					11,998,350円

※運動事務費 … 685,000円、次期災害等予備金 … 1,192,667円

② 災害見舞金の支給（昭和59年～）

区	分	令和5年度	令和4年度	比較
火災	全焼	5件 300,000円	5件 300,000円	0件 0円
	半焼	2件 60,000円	3件 90,000円	△1件 △30,000円
風水害	全壊	0件 0円	0件 0円	0件 0円
	半壊	3件 90,000円	0件 0円	3件 90,000円
死亡	生計維持者	0件 0円	0件 0円	0件 0円
	上記以外	3件 180,000円	2件 120,000円	1件 60,000円
合計		13件 630,000円	10件 510,000円	3件 120,000円

## 1-4 資金貸付事業

### (1) 生活福祉資金事務事業【1.4.1】

#### ① 生活福祉資金の貸付状況（新規決定件数・額）（愛知県社会福祉協議会より受託）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
生活支援費	0件 0円	0件 0円	0件 0円
福祉費	2件 120,000円	3件 306,000円	△1件 △186,000円
緊急小口資金（特例）	0件 0円	362件 75,470,000円	△362件 △75,470,000円
総合支援資金（特例）	0件 0円	267件 142,970,000円	△267件 △142,970,000円
緊急小口資金	9件 750,000円	9件 900,000円	0件 △150,000円
総合支援資金	0件 0円	0件 0円	0件 0円
教育支援資金	1件 600,000円	7件 14,724,000円	△6件 △14,124,000円
臨時特例つなぎ資金	0件 0円	0件 0円	0件 0円
不動産担保型生活資金	0件 0円	1件 8,197,000円	△1件 △8,197,000円
合 計	12件 1,470,000円	649件 242,567,000円	△637件 △241,097,000円

※令和6年3月31日までに本会経由で申請し、貸付が決定した件数、金額

※緊急小口資金（特例）、総合支援資金（特例）は新型コロナウイルスの影響による特例貸付（令和2年3月25日より受付開始、令和4年9月30日に受付終了）

※緊急小口資金（特例）、総合支援資金（特例）には、令和4年度に申請し令和5年度に送金された金額を含む

### (2) 生活福祉資金貸付相談員配置設置費【1.4.2】

#### ① 生活福祉資金貸付相談員の配置（愛知県社会福祉協議会より受託）

4名の専任相談員を配置し、償還に関する事務手続き支援や償還困難者に対する相談支援、償還指導を行った。

### (3) 生活資金一時貸付金事業【1.4.3】

#### ① 豊橋市生活資金一時貸付金取扱い状況（豊橋市より受託）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
貸 付	799件 9,070,000円	865件 9,690,000円	△66件 △620,000円
返 済	831件 8,459,000円	818件 8,090,000円	13件 369,000円

## 1-5 介護保険事業

### (1) 訪問介護事業【1.5.1/1.5.2】

#### ① 訪問介護サービスの提供

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
訪問介護事業	2事業所 延べ17,995回 15,654.5時間	2事業所 延べ17,698回 15,892.5時間	0事業所 297回 △238時間
総合事業 訪問型サービス	2事業所 延べ6,996回 延べ7,072時間	2事業所 延べ8,670回 延べ8,580時間	0事業所 △1,674回 △1,508時間

#### ② 事業継続計画（BCP）に基づく備蓄

大規模災害時の事業継続計画に基づき、発災後の事業継続のため、職員の活動に必要な5日分の食糧並びに物品の備蓄を行った。

### (2) 訪問入浴事業（介護）【1.5.3】

#### ① 訪問入浴介護サービスの提供

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
訪問入浴	1事業所 延べ177世帯 延べ951回	1事業所 延べ170世帯 延べ902回	0事業所 7世帯 49回

### (3) 通所介護事業【1.5.4】

#### ① 通所介護サービスの提供

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
通所介護	1事業所 延べ431名 延べ5,070回	1事業所 延べ464名 延べ5,343回	0事業所 △33名 △273回
総合事業 通所型サービス	1事業所 延べ132名 延べ680回	1事業所 延べ173名 延べ931回	0事業所 △41名 △251回

#### ② 事業継続計画（BCP）に基づく備蓄

大規模災害時の事業継続計画に基づき、発災後の事業継続のため、職員の活動に必要な5日分の食糧並びに物品の備蓄を行った。

### (4) 地域包括支援事業【1.5.5/1.5.6/1.5.7】

#### ① 地域包括支援センターの運営

- 1) 豊橋市中央地域包括支援センター（基幹型・総合福祉センターあいトピア内）
- 2) 豊橋市東部地域包括支援センター（基幹型・つつじが丘地域福祉センター内）
- 3) 豊橋市南部地域包括支援センター（基幹型・大清水地域福祉センター内）

② 介護予防ケアマネジメント事業

1) 要支援認定者及び総合事業対象者の計画作成、サービス提供、評価（件数）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	2,603件	2,625件	△22件
東 部	3,991件	3,606件	385件
南 部	4,840件	4,815件	25件
延べ件数	11,434件	11,046件	388件

③ 総合相談・支援事業

1) 相談業務（件数）

区 分		令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	訪 問	1,496件	1,478件	18件
	相 談	3,146件	2,661件	485件
	連 携	3,334件	3,512件	△178件
	合 計	7,976件	7,651件	325件
東 部	訪 問	2,461件	2,210件	251件
	相 談	5,662件	5,320件	342件
	連 携	4,800件	4,724件	76件
	合 計	12,923件	12,254件	669件
南 部	訪 問	3,049件	2,980件	69件
	相 談	3,460件	2,580件	880件
	連 携	6,046件	5,368件	678件
	合 計	12,555件	10,928件	1,627件
延べ件数		33,454件	30,833件	2,621件

2) 介護予防普及啓発の実施

自治会・老人クラブを始めとする地縁組織などに出向き、介護保険制度や介護予防の啓発、講座などを実施した。※実績は件数。カッコ内は出前講座の実績

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	156回（8回）	87回（13回）	69回（△5回）
東 部	126回（20回）	106回（16回）	20回（4回）
南 部	126回（47回）	117回（40回）	9回（7回）
延べ件数	408回（75回）	310回（69回）	98回（6回）

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

1) 地域ケア会議の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	9回	14回	△5回
東 部	10回	7回	3回
南 部	5回	7回	△2回
延べ回数	24回	28回	△4回

2) 広域的地域ケア会議の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	4回	4回	0回
東 部	4回	4回	0回
南 部	4回	5回	△1回
延べ回数	12回	13回	△1回

3) ケアプラン作成指導研修事業の実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	2回	2回	0回
東 部	2回	2回	0回
南 部	2回	2回	0回
延べ回数	6回	6回	0回

⑤ 介護支援専門員個別相談窓口設置業務の実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	111回	144回	△33回
東 部	319回	298回	21回
南 部	117回	107回	10回
延べ回数	547回	549回	△2回

⑥ 介護予防普及啓発事業の実施

1) シニアのための食とお口の健康講座（実績は参加者数）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
総合福祉センターあいトピア	13名	12名	1名
つつじが丘地域福祉センター	16名	16名	0名
大清水まなび交流館ミナクル	13名	5名	8名
合 計	42名	33名	9名

⑦ 高齢者虐待防止ネットワーク運営事業の実施（豊橋市より受託）

1) 豊橋市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会の開催（委員14名）

ア 開催日 5月22日（月）、2月29日（木）

2) 啓発活動

虐待防止啓発ポスターを作成し、市内公的機関や郵便局等に掲載をお願いした。  
啓発用ウェットティッシュを作成し、豊橋駅や市内ショッピングモール（3ヶ所）  
で配布活動を行った。

高齢者虐待防止対応マニュアルの内容を見直し、関係団体に配布した。

3) 通報・相談件数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
担当ケアマネジャー	58件	55件	3件
サービス提供事業所	6件	6件	0件
民生委員・児童委員	2件	1件	1件
医療機関	14件	5件	9件
近隣、友人、家族	8件	23件	△15件
本人	3件	3件	0件
行政・警察	43件	47件	△4件
その他	6件	3件	3件
延べ件数	140件	143件	△3件

4) コアメンバー会議の事例検討数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
虐待と判断した件	51件	52件	△1件
判断に至らない件	6件	13件	△7件
虐待ではないとした件	69件	68件	1件
合 計	126件	133件	△7件

5) 虐待の種類別件数（重複有）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
身体的虐待	25件	26件	△1件
心理的虐待	8件	12件	△4件
性的虐待	0件	0件	0件
経済的虐待	7件	5件	2件
ネグレクト	13件	17件	△4件
合 計	53件	60件	△7件

6) ネットワークミーティングの開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
開催回数	3回	6回	△3回

7) 年度末時点の虐待対応状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
支援中	36件	25件	11件
見守り中	9件	13件	△4件
終了	51件	65件	△14件
合 計	96件	103件	△7件

※終了の理由（カッコ内は昨年度実績）

入所 16件（9件）、入院 10件（13件）、死亡 3件（11件）

改善 18件（19件）、その他 4件（13件）

8) 関係機関との連携

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
豊橋市長寿介護課	57件	60件	△3件
豊橋市生活福祉課	9件	11件	△2件
豊橋市障害福祉課	3件	6件	△3件
豊橋市保健所	12件	10件	2件
地域包括支援センター	97件	104件	△7件
居宅介護支援事業所	47件	52件	△5件
福祉事業所・入所施設	50件	47件	3件
民生委員・児童委員	12件	9件	3件
医療機関・警察	26件	30件	△4件
その他	15件	22件	△7件
合 計	328件	351件	△23件

9) 高齢者虐待に関する研修会の実施

ア 入所施設職員向け研修 6月15日（木）78人（42施設）

イ 茶話会研修

（ア）東部 10月5日（木）42人

（イ）南部 2月20日（火）36人

（ウ）中央 3月14日（木）54人

ウ 地域包括支援センター社会福祉士職勉強会 6月14日（水）30人

10) 高齢者虐待に関する調査の実施

豊橋市内の全居宅介護支援事業所（64ヶ所）、小規模多機能型居宅介護（5ヶ所）、看護小規模多機能型居宅介護（3ヶ所）、地域包括支援センター（18ヶ所）で把握している高齢者について、「高齢者虐待チェックリスト」を活用して虐待の早期発見並びに実態把握のための状況調査を実施した。

11) 高齢者虐待チェックリストの状況（件数）

ア 調査対象…令和5年7月の在宅サービス利用高齢者

イ 調査結果

内 容	令和5年度	令和4年度	比 較
チェックリストの項目 に該当なし	9,424件	9,186件	238件
チェックリストの項目 に該当あり	499件	499件	0件
a. 問題なし	433件	439件	△6件
b. 通報済み	39件	47件	△8件
1) 虐待なし	12件	12件	0件
2) 虐待と判断できず	0件	0件	0件
3) 虐待あり	27件	35件	△8件
c. 未通報	27件	13件	14件
1) 虐待なし	19件	9件	10件
2) 虐待と判断できず	0件	0件	0件
3) 虐待あり	8件	4件	4件
計	9,923件	9,685件	238件
※虐待件数      b3) + c3)	35件	39件	△4件

⑧ 認知症座談会〔家族介護者交流事業〕の開催（年6回）

1) 助言者／伊莉 弘之 氏（医療法人さわらび会 福祉村病院 副院長）

5月18日（木）8名、7月20日（木）4名、9月21日（木）6名

11月15日（水）7名、1月18日（木）6名、3月21日（木）9名

⑨ 当事者・家族グループへの支援

1) 家族グループ

ア なごみの会（総合福祉センターあいトピア・毎月第2火曜日・会員10名）

イ つつじ会（つつじが丘地域福祉センター・毎月第2水曜日・会員18名）

ウ ほいっふ認知症介護者交流会（ほいっふ・毎月第2木曜日・会員9名）

2) 家族介護者全体交流会      2月28日（水）14名

3) 若年性認知症ご本人やご家族の交流会「ともの会」・月1回

⑩ 認知症サポーター養成講座の開催

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
中 央	7回・169名	13回・528名	△6回・△359名
東 部	6回・189名	7回・161名	△1回・28名
南 部	6回・238名	9回・296名	△3回・△58名
延べ件数	19回・596名	29回・985名	△10回・△389名

⑪ 豊橋市認知症おかえりネットワーク運営事業の実施

1) 事前登録件数

行方不明になる恐れのある認知症高齢者等について、「豊橋おかえりネット登録カード」で把握すると共に、講座等で発見活動協力者の登録を呼びかけた。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
豊橋おかえりネット登録カード	403件	402件	1件
発見活動協力機関	351機関	346機関	5機関
発見活動協力員	9,801名	8,592名	1,209名

2) 行方不明者ネームプレートの作成、配布

3) 行方不明者への事後訪問

発見活動の相談があった方について認知症地域支援推進員が事後訪問を実施し、実態把握と再発防止に向けた支援を行った。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
対象者数	49名	37名	12名

4) 周知啓発活動

⑫ 認知症介護家族支援講座への協力

**1-6 障害福祉サービス事業**

(1) 訪問入浴事業 (障害) 【1.6.1】

① 訪問入浴介護サービスの提供

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
障害者 訪問入浴	1事業所 延べ46世帯 延べ234回	1事業所 延べ56世帯 延べ328回	0事業所 △10世帯 △94回

(2) 障害者居宅介護等事業 【1.6.2】

① 居宅介護等サービスの提供

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
障害者 ホームヘルパー	1事業所 延べ928世帯 延べ9,653回 延べ8,571.5時間	1事業所 延べ939世帯 延べ9,906回 延べ8,690.5時間	0事業所 △11世帯 △253回 △119時間

(3) 障害者移動支援事業【1.6.3】

① 移動支援サービスの提供

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
障害者 ガイドヘルパー	1事業所 延べ179世帯 延べ728回 延べ764時間	1事業所 延べ125世帯 延べ404回 延べ481時間	0事業所 54世帯 324回 283時間

(4) 障害者相談支援事業【1.6.4】

① 支援プランの作成等

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
障害者相談支援	1事業所 利用支援384件 継続支援1,534件 地域相談支援3件	1事業所 利用支援384件 継続支援1,448件 地域相談支援1件	0事業所 0件 86件 2件

**1-7 受託事業**

(1) 日常生活自立支援事業【1.7.1】

判断能力が十分でないため、日常生活を営むことに支障がある認知症高齢者や知的障害者等の福祉サービスの利用に関する相談・助言・申請手続・費用の支払い等の援助を行う日常生活自立支援事業を実施した。

① 相談件数

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較	
新規相談	68件	1,381件	41件	1,223件	27件	158件
その他の相談	60件		61件		△1件	
関係機関調整	1,253件		1,121件		132件	

② 契約件数

区 分	期 首	当 期		期 末
		契約	解約	
新 規	0件	4件	0件	4件
継 続	62件	0件	11件	51件
合 計	62件	4件	11件	55件

③ 援助件数

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較
福祉サービス利用	1,018件	3,146件	1,082件	3,275件	△129件
金銭管理	2,128件		2,193件		

④ 生活支援員の配置

利用者宅などを定期的に訪問し、住み慣れた環境で安心して暮らせるよう、生活費のお届けや日常生活での相談に対応する生活支援員の配置を推進した。

- 1) 登録人数 3名
- 2) 活動人数 0名（担当ケース：0件）

(2) 成年後見支援センター事業【1.7.2】

成年後見制度の相談業務をはじめ、普及啓発、法人後見業務等を行う成年後見支援センターの運営を豊橋市より受託し、認知症、知的障害、精神障害等の理由で判断能力が不十分なために財産管理や契約行為が困難な方が、成年後見制度を適切に活用するための総合的な支援を行った。

① 運営委員会（委員10名）、受任調整会議（委員11名）の開催

センター事業の適正な運営を図る運営委員会並びに、適切な受任候補者の検討等を行うことを目的とした受任調整会議を開催した。（開催数）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
運営委員会	2回	2回	0回
受任調整会議	6回	5回	1回

② 法人後見受任状況（年度末日現在の件数）

1) 受任件数 40件

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
後 見	31件	37件	△6件
保 佐	7件	7件	0件
補 助	2件	2件	0件
合 計	40件	46件	△6件

2) 対象別の内訳（カッコ内は令和4年度実績）

区 分	後見	保佐	補助	合 計
認知症	13件（18件）	1件（1件）	0件（0件）	14件（19件）
知的障害	8件（9件）	4件（4件）	0件（0件）	12件（13件）
精神障害	10件（10件）	2件（2件）	2件（2件）	14件（14件）
合 計	31件（37件）	7件（7件）	2件（2件）	40件（46件）

③ 相談受付状況

1) 相談件数 521件（新規相談252件 継続相談269件）

内 訳	令和5年度	令和4年度	比 較
認知症高齢者	196件	270件	△74件
認知症以外の要介護高齢者	43件	63件	△20件
要支援・要介護以外の高齢者	19件	13件	6件
知的障害者	73件	95件	△22件
精神障害者	125件	67件	58件
身体障害者	10件	5件	5件
その他	55件	70件	△15件
合 計	521件	583件	△62件

2) 相談内容

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
制度概要	248件	261件	△13件
申立て手続き	219件	242件	△23件
判断能力・診断書・鑑定書	150件	143件	7件
身上監護に関すること	134件	119件	15件
財産管理に関すること	246件	275件	△29件
家庭裁判所への手続き	52件	56件	△4件
虐待・権利侵害	50件	32件	18件
債務・浪費	37件	51件	△14件
消費者被害	7件	9件	△2件
地域関係	10件	2件	8件
市長申立て関係	148件	150件	△2件
相続・遺産分割協議	68件	75件	△7件
任意後見	16件	20件	△4件
その他	189件	245件	△56件
合 計	1,574件	1,680件	△106件

④ 「成年後見・権利擁護講座」の開催

市民および関係者を対象とし、成年後見制度および権利擁護に対する理解を深めることを目的とした連続講座（全4回）を開催した。

1) 参加者数（人数制限あり）

令和5年度	令和4年度	比 較
42名	43名	△1名

⑤ 広報啓発

パンフレットを作成し、福祉・医療・保健・その他関係機関・団体に配布したほか、市広報誌等に案内を掲載し広く市民への周知に努めた。また、関係機関での研修会をはじめ、まちづくり出前講座、講演会を通して制度について案内した。

1) 開催数と参加者数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
出前講座	12回・延べ254名	14回・延べ510名	△2回・△256名
講 演 会	1回・160名	1回・69名	0・91名

(3) 福祉人材バンク事業【1.7.3】

福祉サービス事業従事者確保のため、福祉人材の就労あっ旋・紹介を行う福祉人材無料職業紹介事業(厚生労働大臣認可…平成11年2月1日)を実施した。また、在宅福祉サービスや社会福祉施設、ボランティア活動等への理解を深めるために、広報啓発活動や各種講座を開催した。

① 福祉の仕事に関する相談の受付件数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
新規求職	96件	109件	△13件
新規求人	534件	488件	46件
求人求職相談件数	1,504件	1,358件	146件
合 計	2,134件	1,955件	179件

② ネット紹介システムの実施

中央福祉人材センター、愛知県福祉人材センターと連携し、インターネットによる職業紹介「福祉のお仕事 ネット紹介システム」を運用した。

[ホームページアドレス <http://www.fukushi-work.jp/>]

③ 講演会、研修会の実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
福祉人材バンク講演会	年1回 11名	年1回 8名	0回 3名
施設職員のための 福祉レクリエーション 入門講座	全6回 受講8名 修了6名	全6回 受講6名 修了6名	0回 2名 0名

④ 福祉の就職総合フェアの実施 (実績は参加者数)

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
東三河会場(本会主催)	51名	72名	△21名

※その他、愛知県福祉人材センター主催のフェア2回に職員を派遣

⑤ キャリア支援専門員の配置

関係機関との情報交換等により詳細な求人・求職状況を把握し、無料職業紹介所やハローワークの求職者の希望に沿ったマッチングを行うキャリア支援専門員を配置し、福祉人材の確保及び定着化に努めた。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
ハローワーク巡回相談 (豊橋、豊川、新城)	毎月各所1回	毎月各所1回	0回
福祉人材センター・バン ク相談員定例会(県社協)	毎月1回	毎月1回	0回
福祉人材バンク相談員定 例会(豊橋市社協)	毎月1回	毎月1回	0回

⑥ 潜在介護福祉士等の職場復帰支援プログラム

福祉分野の人材確保のため、福祉有資格者の就労を支援する講座を実施した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
第1回(2日間)参加者数	2名	6名	△4名
第2回(2日間)参加者数	2名	2名	0名
第3回(2日間)参加者数	0名	5名	△5名
合 計	4名	13名	△9名

⑦ 福祉人材確保のための資料等の作成、配布

- 1) 社会福祉施設紹介冊子「社会福祉施設のあらし」の作成
- 2) 福祉の仕事に関する総合情報冊子「福祉ワークとよはし」の作成
- 3) 人材バンク関連資料の配布、広報、啓発活動の実施

(4) 介護認定訪問調査事業【1.7.4】

① 要介護認定訪問調査事業の受託実施

訪問調査業務を豊橋市及び他市区町村より受託し、申請世帯の訪問調査を実施した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
調査依頼件数	3,523件	3,359件	164件
調査実施件数	3,471件	3,379件	92件

(5) ファミリーサポートセンター事業【1.7.5】

① とよはしファミリー・サポート・センターの運営

会員相互の育児援助による仕事と育児の両立を目的に次の事業を実施した。

1) アドバイザー並びにサブリーダーの配置・会員数の状況

- ア 主任アドバイザー1名、アドバイザー1名、  
サブリーダー 市内9ブロック 13名

イ 会員数の状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
援助会員数	348名	356名	△8名
依頼会員数	1,572名	1,547名	25名
両方会員数	145名	149名	△4名
合 計	2,065名	2,052名	13名

2) 活動実績（子ども1人を1件と数えた件数）

動内容	令和5年度	令和4年度	比 較
1. 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	498件	429件	69件
2. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	857件	594件	263件
3. 保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	107件	11件	96件
4. 学校の放課後の預かり	50件	73件	△23件
5. 児童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	345件	293件	52件
6. 児童クラブからの帰宅後の預かり	2件	41件	△39件
7. 子どもの病気時の援助	0件	1件	△1件
8. 子どもの習い事等の場合の援助	921件	1,027件	△106件
9. 保育所・学校等休み時の援助	213件	137件	76件
10. 保育所等施設入所前の援助	1件	0件	1件
11. 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	109件	170件	△61件
12. 保護者等の求職活動中の援助	0件	6件	△6件
13. 保護者等の冠婚葬祭による外出 他の子どもの学校行事の場合の援助	9件	9件	0件
14. 保護者等の外出の場合の援助	622件	552件	70件
15. 保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0件	0件	0件
16. 学校の登下校時の援助	10件	180件	△170件
17. 病院の送迎及び同行	1件	20件	△19件
18. 講習会の託児	74件	49件	25件
小 計	3,819件	3,592件	227件
19. 緊急時の予約受付	3件	1件	2件
合 計	3,822件	3,593件	229件

### 3) 会員講習会等の実施

会員が安心して援助活動を行うことができるように講習会を開催し、運営上の重要事項や託児を行う上で必要な知識の周知を図った。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
会員講習会	年4回 123名	年4回 125名	0回 △2名
フォローアップ講習会 (救命講習含む)	年5回 会員56名	年5回 会員56名	0回 0名
スキルアップ講座 (援助・両方会員)	年1回 会員9名	年1回 会員11名	0回 △2名
会員交流会	年1回 会員19名 子ども16名 家族4名	年1回 会員19名 子ども21名 家族5名	0回 0名 △5名 △1名
連絡調整会議 (サブリーダー)	年2回 20名	年2回 18名	0回 2名

### 4) 広報誌等の発行

- ア ファミリー・サポート・センター通信の作成、配布
- イ 「センターだより」の発行（年3回、全会員に送付）
- ウ LINE公式アカウントによるファミリー・サポート・センターの情報提供  
(ア) 友だち登録数 590件

## (6) つどいの広場事業【1.7.6】

### ① つどいの広場の運営

豊橋市から委託を受けて、主に乳幼児（0歳から3歳）とその保護者が気軽に集うことができる機会により、「密室育児」による孤立感、閉塞感の解消と子育て・悩み相談や育児に関する情報提供など、子育て支援のための事業を実施した。

1) アドバイザー配置状況      アドバイザー1名、アルバイト9名

### 2) 開所場所・日時

- ア 総合福祉センターあいトピア      /毎週月・木・金曜日 午前10時～午後3時
- イ 牟呂地域福祉センター              /毎週火・水・木曜日 午前10時～午後3時
- ウ 豊橋創造大学                          /毎週火・水・木曜日 午前10時～午後3時

3) 利用状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
総合福祉センター あいトピア	開所 141日 大人2,637名 子ども3,059名 相談件数124件	開所 144日 大人2,046名 子ども2,431名 相談件数117件	△3日 大人591名 子ども628名 相談件数7件
牟呂地域福祉 センター	開所 149日 大人2,481名 子ども2,719名 相談件数251件	開所 146日 大人2,183名 子ども2,460名 相談件数187件	3日 大人298名 子ども259名 相談件数64件
豊橋創造大学	開所 143日 大人2,595名 子ども2,875名 相談件数144件	開所 143日 大人1,808名 子ども1,984名 相談件数131件	0日 大人787名 子ども891名 相談件数13件

4) 専門相談、ミニ講座等の実施

ア 歯科衛生士、保健師、保育士、管理栄養士いずれかによる専門相談

(各会場・毎月1回) ※総合福祉センターあいトピア・創造大会場のみ11回

イ 理学療法士による子育て講演会の実施

「大人になってからの心身の不調は1歳1か月までの体の使い方が鍵」をテーマに講演会の実施 (各会場・年1回)

ウ 子育てミニ講座の実施

保育士、健康運動指導士、管理栄養士等による楽しい遊びや学習を行う子育てミニ講座を、スタッフ、親子の交流やふれあいの場として実施した。

(各会場・年12回)

5) LINE公式アカウントによるつどいの広場の情報提供 (3会場)

ア 友だち登録数 584件

### (7) 生活困窮者自立相談支援事業【1.7.7】

① 豊橋市生活福祉課に職員2名を配置し、市職員と連携し生活困窮者自立支援法に基づいた相談業務を実施した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
新規相談受付数	782件	754件	28件
プラン作成件数	154件	179件	△25件
住居確保給付金	40件	68件	△28件
一時生活支援事業	51件	43件	8件
家計改善支援事業（新規）	12件	0件	12件
就労準備支援事業	2件	5件	△3件
就労支援	131件	164件	△33件
生活福祉資金等貸付 （コロナ特例貸付は除く）	1件	9件	△8件
就労自立促進事業 （生活保護受給者等）	55件	86件	△31件
就労者数	84名	75名	9名
フードバンク事業	251名	116名	135名

### ② 生活困窮者等への食の支援

経済的な課題や生活等に困難を抱える世帯に対する食の支援の一環として、NPO法人東三河フードバンクの食品寄付の受付を市内の地域福祉センターで行った。

#### 1) 食品寄付の受付期間

- ア 令和5年3月23日（木）から4月4日（火）
- イ 令和5年11月8日（水）から11月28日（火）
- ウ 令和6年3月13日（水）から4月2日（火）

#### 2) 食品寄付の受付場所

- ア 総合福祉センターあいトピア
- イ 八町地域福祉センター
- ウ つつじが丘地域福祉センター
- エ 大清水地域福祉センター
- オ 牟呂地域福祉センター

(8) 包括的支援体制整備事業【1.7.8】

福祉相談サポートセンターの運営を豊橋市より受託し、既存の支援制度では対応困難な多様化・複雑化した支援ニーズに対応するための包括的相談支援体制の構築と相談支援事業を、社会福祉士を配置して行った。

① 相談件数及び主な相談内容等

1) 相談件数

相談経路	令和5年度	令和4年度	比較
本人・家族・知人等	32件	33件	△1件
地域包括支援センター	26件	44件	△18件
行政（国、愛知県、豊橋市）	16件	16件	0件
居宅介護支援事業所	10件	7件	3件
社協内他部署	8件	9件	△1件
障害者相談支援事業所	7件	8件	△1件
医療機関	7件	5件	2件
NPO・子ども食堂	4件	0件	4件
民生委員・児童委員	2件	2件	0件
他市社会福祉協議会	1件	0件	1件
介護保険サービス事業所	1件	0件	1件
自治会	0件	1件	△1件
金融機関	0件	1件	△1件
合計	114件	126件	△12件

2) 主な相談内容

- ア 8050問題、引きこもり等世帯
- イ 社会的孤立によりSOSの発信ができない世帯や個人
- ウ 世帯員ごとに生活課題があり、家族内で生活課題を解決できない世帯
- エ 相談先が分からない市民や相談支援機関からの問い合わせ
- オ 生活困窮者等への支援制度（各種給付金、フードバンク）の問い合わせ

② 受け付けた相談のうち、支援を行った世帯及び人数

1) 令和5年度中に福祉相談サポートセンターによる支援を行った世帯及び人数

ア 106世帯 114名

2) 多機関連携によって世帯の生活課題等を解決するため、関係機関によるチーム会議を開催した。

区分	令和5年度	令和4年度	比較
開催回数	62回	42回	20回

3) 関係機関の役割分担と支援方針を明確にするための支援プランを作成した。

ア 支援プラン数 16件

4) 受け付けた相談への支援内容と年間支援回数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
本人宅訪問	378回	340回	38回
本人との同行支援	130回	103回	27回
多機関との連絡調整	1,662回	1,318回	344回
本人との連絡調整	1,790回	989回	801回

③ 市内の相談支援機関との連携や情報共有、広報啓発

1) 支援に対する現状認識の共有や支援方針の検討を目的とした取り組みへの参加

ア 地域包括支援センターの地域ケア会議（個別地域ケア会議） 3件

2) 研修・事例検討等を目的とした取り組みへの参加

ア 豊橋市こども・若者地域支援協議会実務者会議

(ア) 開催日 令和5年8月9日（水）、令和6年2月16日（金）

イ 豊橋市子ども若者支援地域協議会個別検討会議

(イ) 開催日 令和5年6月27日（火）、12月19日（火）

3) 事業紹介・啓発を目的とした取り組み

ア 豊橋市福祉保健関係業務従事者研修会

(ア) 開催日 令和5年6月15日（木）、16日（金）

イ 身近な包括的相談支援体制構築のための3圏域研修会

(イ) 開催日 第1回 令和5年7月14日（金）つつじが丘地域福祉センター  
令和5年7月31日（月）総合福祉センターあいトピア  
令和5年8月1日（火）大清水地域福祉センター

第2回 令和6年1月29日（月）大清水知己福祉センター  
令和6年2月2日（金）つつじが丘地域福祉センター  
令和6年2月13日（火）総合福祉センターあいトピア

ウ 講演会

(ウ) テーマ 社会的孤立とひきこもりの支援「孤立しがちな人や世帯をチームで支えるために」

(イ) 講 師 愛知教育大学教授 川北 稔助 氏

(ウ) 開催日 令和5年11月16日（木）ライフポートとよはし

エ 事業説明

(ア) 居宅介護支援事業所への説明 1件

(イ) 相談支援事業所への説明 1件

オ 中高年障害者の就職面接説明会への参加

(ア) 牟呂地域福祉センター会場 令和5年6月7日（水）

(イ) つつじが丘地域福祉センター会場 令和5年9月12日（火）

(ウ) 総合福祉センターあいトピア会場 令和5年11月6日（月）

4) 市内の福祉保健関係者等の顔の見える関係づくり

- ア 愛知大学法科大学院「地域貢献プロジェクト」への参加
- イ 住宅確保要配慮者居住支援法人へのヒアリング 3件
- ウ 子どもの居場所づくりネットワーク会議への参加（不定期）
- エ 生活支援コーディネーター会への参加（毎月1回）

④ 重層的支援体制整備事業に向けた取り組み

1) 相談支援包括化推進会議の開催

既存の相談支援等の取り組みを生かしつつ、地域住民の多様化・複雑化した支援ニーズに対する包括的支援体制の整備を進めるため、事業に係る行政等の管理職を中心とした推進会議と、相談業務に従事する相談員を中心とした相談員会議を設置して開催した。

区 分	開催回数
相談支援包括化推進会議（推進会議）	2回
相談支援包括化推進会議（相談員会議）	4回

⑤ 参加支援事業（新たな社会資源への取り組み）

ひきこもりなどを理由に社会との繋がりを失った方を対象として、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業所で一定期間（概ね2か月）就労してもらい、本人の特性を見極めたり、趣味や特技のある方をボランティア活動に繋げるなどを新たな支援事業として取り組んだ。

- 1) 就労継続支援事業B型を活用した取り組み 2件

⑥ 地域づくり（地域の活動支援）

多様な地域づくりが生まれやすい環境整備を目的に、各種活動支援や勉強会を開催した。

1) 各種活動支援

- ア 子どもの居場所づくり（子ども食堂）の開設相談 1件
- イ 子ども食堂に対する各種助成金申請の支援 7件
- ウ NPO法人東三河フードバンクの食品募集への支援 年3回

2) 学習会の開催

- ア 『地域生活課題～福祉相談サポートセンターの取り組みから見えること～』
  - (ア) 開催場所・日時 幸地区民生委員協議会 令和5年10月5日（木）
- イ 『福祉相談サポートセンターの取り組みについて』
  - (ア) 開催場所・日時 松山地区民生委員協議会 令和6年1月9日（火）
- ウ 『孤独・孤立問題と高齢者の社会参加支援』
  - (ア) 開催場所・日時 豊橋市民生委員児童委員協議会高齢者福祉部会  
令和5年12月27日（水）

## 1-8 建物管理運営

### (1) 総合福祉センター等の管理運営【1.8.1/1.8.2/1.8.3/1.8.4/1.8.5/1.8.6】

地域における福祉活動の拠点施設を管理、運営することにより、地域福祉増進のための各種活動を展開するとともに、高齢者等に必要な福祉情報やサービスを提供した。

#### ① 利用の状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
総合福祉センター あいトピア (指定管理)	開設 309日 延べ利用回数 5,444回 延べ利用者 53,465名	開設 308日 延べ利用回数 5,324回 延べ利用者 45,812名	1日 120回 7,653名
八町地域福祉 センター (指定管理)	開設 309日 延べ利用回数 2,102回 延べ利用者 16,636名	開設 308日 延べ利用回数 2,064回 延べ利用者 17,766名	1日 38回 △1,130名
大清水地域福祉 センター (指定管理)	開設 309日 延べ利用回数 3,708回 延べ利用者 29,577名	開設 308日 延べ利用回数 3,563回 延べ利用者 27,032名	1日 145回 2,545名
牟呂地域福祉 センター (指定管理)	開設 309日 延べ利用回数 2,676回 延べ利用者 28,414名	開設 308日 延べ利用回数 2,632回 延べ利用者 25,913名	1日 44回 2,501名
つつじが丘地域 福祉センター	開設 309日 延べ利用回数 3,048回 延べ利用者 38,972名	開設 308日 延べ利用回数 2,999回 延べ利用者 39,273名	1日 49回 △301名
東部老人会館	開設 293日 延べ利用者 3,066名	開設 294日 延べ利用者 4,071名	1日 △1,005名

#### ② 介護予防事業「脳の健康教室」の実施

70歳以上の高齢者を対象に、学習サポーターと共に楽しくコミュニケーションをとりながら、簡単な読み書きや計算を中心とする教材（東北大学川島隆太教授監修、くもん学習療法センター作成）を使用した学習を行うことで、脳機能の維持、向上をはかる介護予防の取り組みとして実施した。運営する学習サポーターはボランティアで、本会広報紙や市の広報を活用して募集し事前研修会を開催した。

##### 1) 実施内容

前期（4月～8月）、後期（10月～2月）の間、各会場で週1回簡単な読み書き、計算の教材を用いた学習教室（時間は30分程度）を学習サポーターと共に行い、残り6日間は自宅で学習した。

2) 実施状況 ※受講者数（カッコ内は修了者数）

区 分		令和5年度	令和4年度	比 較
総合福祉センター あイトピア	前期(全20回)	30名(27名)	23名(20名)	7名(7名)
	後期(全22回)	28名(24名)	24名(20名)	4名(4名)
八町 地域福祉センター	前期(全20回)	17名(13名)	12名(11名)	5名(2名)
	後期(全21回)	14名(13名)	10名(9名)	4名(4名)
つつじが丘 地域福祉センター	前期(全20回)	30名(28名)	21名(18名)	9名(10名)
	後期(全21回)	25名(25名)	20名(19名)	5名(6名)
大清水 地域福祉センター	前期(全20回)	14名(10名)	11名(10名)	3名(0名)
	後期(全21回)	9名(8名)	14名(9名)	△5名(△1名)
牟 呂 地域福祉センター	前期(全20回)	17名(15名)	17名(13名)	0名(2名)
	後期(全20回)	10名(10名)	14名(12名)	△4名(△2名)
合 計		194名(173名)	166名(141名)	28名(32名)

3) 学習サポーター数

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
前期人数	55名	59名	△4名
後期人数	50名	53名	△3名
延べ人数	105名	112名	△7名

※学習サポーターはそれぞれ担当分けをし、5つの教室を運営

※1人あたり30分参加

- ③ 『福祉センター見学と福祉のお話』～福祉センターをより知ってもらう～の実施  
福祉センターの指定管理者として、市民に対し、福祉センターをより知ってもらうことを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者
令和5年7月14日(金) ①午前9時45分～10時30分 ②午後1時45分～2時30分	大清水地域福祉センター	各32名
令和5年9月28日(木) 午前9時30分～10時00分	総合福祉センターあイトピア	82名
令和5年11月1日(水) 午後1時30分～2時30分	つつじが丘地域福祉センター	36名
令和5年11月7日(火) 午後1時30分～2時30分	つつじが丘地域福祉センター	33名
令和5年11月10日(金) 午後1時30分～2時30分	つつじが丘地域福祉センター	25名

④ 『防災ミニ講座』の実施

市民に対し、福祉センターの防災設備の説明や避難経路の確認等を行い、防災に関する理解と関心を深めることを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者
令和5年9月5日(火) 午後1時30分～2時00分	総合福祉センターあいトピア	16名
令和5年9月22日(金) 午後3時15分～3時35分	大清水地域福祉センター	10名
令和5年9月26日(火) 午前10時45分～11時00分	牟呂地域福祉センター	20名

⑤ 『学習室』の実施

総合福祉センターあいトピア周辺に通う学生・生徒・児童を対象に学習室として利用してもらうことを目的に実施した。

⑥ 『総合福祉センターあいトピア20周年イベント』の実施

総合福祉センターあいトピアが創立20周年を迎え、落語やマジック等を通して、参加者同士が交流することを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者
令和6年1月25日(木) 午後1時00分～3時30分	総合福祉センターあいトピア	134名
令和6年1月27日(土) 午後1時00分～3時00分	総合福祉センターあいトピア	74名

⑦ 健康講座『「夜のトイレ」のお悩みこれで解消!』の実施

体力測定や脳機能チェック等行ったうえで、健康講話を聞くことで夜間頻尿の解消について考えるきっかけとなるセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者
令和5年9月1日(金) 午後1時00分～4時00分	総合福祉センターあいトピア	90名
令和5年11月2日(木) 午後1時00分～4時00分	牟呂地域福祉センター	56名
令和5年12月7日(木) 午後1時00分～4時00分	総合福祉センターあいトピア	21名

⑧ 和太鼓セミナー『音楽で楽しむ夏～和太鼓で夏を感じる～』の実施

夏の時期を感じられるような力強い演奏を聴き、会館内外を元気づけることを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者
令和5年8月23日(水) 午前10時00分～11時00分	つつじが丘地域福祉センター	90名

⑨ 高齢者セミナーの実施

1) 『老後の備えをお早めに』の実施

地域包括支援センター職員の方に、介護保険等介護についての講話を通して、老後の介護について考えるきっかけとなるセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者
令和5年7月14日(金) 午前10時00分～11時30分	牟呂地域福祉センター	24名

2) 『新春 初笑い！つつじが丘寄席で今年1年福来たる』の開催

新春に落語を通して、地域の方が集い楽しむ場とすることで、活力ある地域づくりにつなげることを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者
令和6年1月24日(水) 午前10時00分～11時00分	つつじが丘地域福祉センター	100名

⑩ 福祉に関するパネル展示の実施

センターの空きスペースを利用して、福祉に関するパネル展示や作品展示を行い、利用者間の交流と福祉啓発を図った。

⑪ 図書・ビデオライブラリーの設置

学校、市民に対する福祉情報提供サービスとして、総合福祉センターあいトピア内に福祉やボランティア活動についての学習用図書並びにビデオを無料で貸し出すライブラリーを開設した。

1) 図書貸出…191件、375冊

2) DVD貸出…4件、8本

## 2-1 居宅介護支援事業

(1) 居宅介護支援事業【2.1.1/2.1.2/2.1.3】

① 居宅介護計画の作成等の実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
居宅介護支援事業	3事業所 延べ11,831件	3事業所 延べ11,842件	0事業所 △11件

② 避難行動要支援者登録台帳作成業務（豊橋市より受託）

日頃の見守りと発災時の対応のため、災害時に支援が必要な方の登録を支援した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
登録台帳作成件数	32件	53件	△21件

③ 事業継続計画（BCP）に基づく備蓄

大規模災害時の事業継続計画に基づき、発災後の事業継続のため、職員の活動に必要な5日分の食糧並びに物品の備蓄を行った。

## 6. その他の推進事業

### (1) 会員制度の拡充強化

区分	種 別	口 数	単 価	収 納 額
特 別	商工会議所役員議員	335 口	1,200 円	402,000 円
	市 三 役 部 課 長	196 口	1,200 円	235,200 円
	農業委員・農地利用最適化推進委員	48 口	1,200 円	57,600 円
	民生委員・児童委員	557 口	1,200 円	668,400 円
	一 般	3 口	1,200 円	3,600 円
	計	1,139 口	—	1,366,800 円
施 設	社会福祉施設等	119 口	2,000 円	238,000 円
	計	119 口	—	238,000 円
賛 助	社会福祉施設長等	121 口	600 円	72,600 円
	計	121 口	—	72,600 円
普 通	地 域（自治会）	6,714 口	200 円	1,342,969 円
	保 護 司 会	100 口	200 円	20,000 円
	更生保護女性会	50 口	200 円	10,000 円
	人権擁護委員	22 口	200 円	4,400 円
	施設職員等	1,786 口	200 円	357,200 円
	計	8,672 口	—	1,734,569 円
合 計		10,051 口	—	3,411,969 円

※普通会員の地域（自治会）分については、15自治会会員をもって1口とする。

※単価は依頼額。収納額は実績に基づき端数あり。

(2) 豊橋市民生委員児童委員協議会事務局の運営

① 民生委員・児童委員活動の推進協力

1) 会議、研修等

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
定期総会	1回	1回	0
全体研修会	1回	2回	△1
専門部会研修	各部会・1回	各部会・1回	0
活動研修会	1回	1回(資料配付)	0
新任研修	0回	1回	△1
地区会長施設等視察	1回	2回(会長研修)	△1

※新任研修は一斉改選年度のみ開催

※令和4年度は令和3年度延期分開催を含む

2) 民生児童福祉名簿の整備(件数)

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較	
生活困難	1,587	1,644	△57	
障害者(児)	身体	1,017	1,121	△104
	知的	452	469	△17
	精神	110	116	△6
	その他	88	90	△2
ねたきり高齢者	87	86	1	
ひとり暮らし高齢者	9,198	8,421	777	
認知症高齢者	254	301	△47	
ひとり親	母子	1,631	1,824	△193
	父子	116	117	△1
高齢者世帯	5,318	4,955	363	
児童(赤ちゃん訪問)	14,584	15,454	△870	

3) 民生委員互助共励事業の取扱い

4) 「福祉についての書道・ポスター作品コンクール」の実施(応募総数…503点)

福祉への理解、関心を高めるため、市内の小・中学校の児童・生徒の作品を募集し、優秀作品については、展示会を行った。

ア 展示期間・会場 令和5年8月20日(日) ライフポートとよはし

令和5年8月23日(水)～9月11日(月)

総合福祉センターあいトピア

(3) 介護保険関係事業者等連絡会の運営

介護保険事業の適正運営とサービスの向上を図るため、連絡会の事務局として、事業者や従事者への情報提供、研修、交流のための各種事業を実施した。

① 会員数（令和6年3月31日現在）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
居宅介護支援事業所	72事業所	86事業所	△14事業所
訪問通所系事業所	240事業所	235事業所	5事業所
施設入所系事業所	21事業所	22事業所	△1事業所
地域密着型サービス事業所	123事業所	121事業所	2事業所
福祉用具・住宅改修等	31事業所	32事業所	△1事業所
合 計	487事業所	496事業所	△9事業所

② 運営委員会（委員14名・年4回）

令和5年4月12日（水）、7月5日（水）、10月25日（水）、令和6年2月14日（水）

③ 豊橋市介護保険関係事業者等連絡会全体会 参加状況

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
第1回 令和5年7月6日（木）配信	視聴回数 計 522回	視聴回数 計 981回	△459
第2回 令和5年11月15日（水）配信	視聴回数 第1,2部計793回	視聴回数 計 286回	507
第3回 令和6年3月1日（金）対面	162名 (125事業所)	視聴回数 計 275回	

④ 研修会の実施

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
介護支援専門員研修交流会 令和5年7月20日（木）対面	143名 (81事業所)	視聴回数(配信) 計 425回	
第1回サービス事業者交流会 令和6年1月30日（火）対面	320名 (205事業所)	視聴回数(配信) 計 582回	
第2回サービス事業者交流会	実施せず	視聴回数(配信) 計 256回	

⑤ 「令和5年度 事業者ガイドブック」の作成（A4版、全352ページ、1,339冊）

介護保険サービスを適切に活用していただくために、豊橋市内で介護保険サービスを提供する事業者をサービスの種別ごとに紹介したガイドブックを作成し、会員事業所や関係機関に配布した。

⑥ 在宅医療と介護の連携推進のための「電子@連絡帳」の普及推進

東三河電子連絡帳協議会（東三河ほいっぷネットワーク）が進める電子@連絡帳の普及・啓発に協力した。

#### (4) 豊橋市共同募金委員会の運営

##### ① 共同募金運動（令和5年10月1日～令和6年3月31日）の実施

「国民たすけあい」の精神を基調とし、国民各層の社会福祉に対する理解と関心を培うとともに、民間社会福祉事業の発展に寄与するために、多くの個人、団体、法人等の協力により、次のとおり成果を収めた。

##### 1) 豊橋市共同募金委員会運営委員会の開催（年2回、運営委員26名、監事2名）

##### 2) 実績

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
地域募金	10,892,249円	11,021,151円	△128,902円
法人・事業所募金	4,890,710円	5,309,333円	△418,623円
街頭募金	1,174,056円	952,540円	221,516円
学校募金	977,967円	1,093,908円	△115,941円
職域募金	1,049,081円	1,194,664円	△145,583円
篤志募金	1,383,079円	1,659,494円	△276,415円
県共募取扱分	317,608円	152,808円	164,800円
合 計	20,684,750円	21,383,898円	△699,148円

##### ② 歳末たすけあい運動（令和5年12月1日～12月31日）の実施

##### 1) 実績

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
地域募金	11,679,522円	11,924,964円	△245,442円
街頭募金	287,013円	214,017円	72,996円
職域募金	203,059円	214,813円	△11,754円
篤志募金	1,264,047円	1,301,435円	△37,388円
県共募取扱分	36,538円	43,300円	△6,762円
小 計	13,470,179円	13,698,529円	△228,350円
災害等予備金	405,838円	82,992円	322,846円
合 計	13,876,017円	13,781,521円	94,496円

##### ③ 「第75回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール」の実施（応募総数…1,668点）

児童生徒の社会福祉に対する理解をより深め、「たすけあい」の心を育成するために実施し、優秀作品については、展示会を行った。

##### 1) 年2回／アピタ向山店、総合福祉センターあイトピア

豊橋市社会福祉協議会定款第38条1項に規定する「事業報告の附属明細書」については、社会福祉法施行規則第2条の25第3項による「事業報告の内容を補足する重要な事項」の該当が無いため、作成無し。

令和6年5月

社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会

